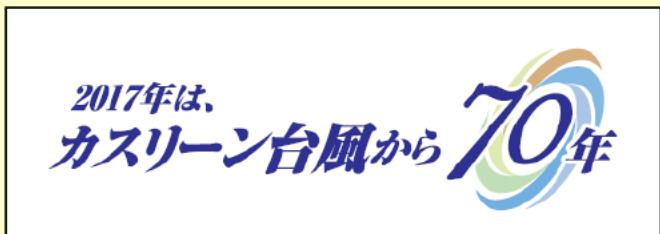


渡良瀬川河川事務所 カスリーン台風70年の取組

2017年はカスリーン台風による災害から70年

1947年、国土の荒廃と疲弊する社会経済で混乱する日本を襲ったカスリーン台風は関東地方に未曾有の大雨をもたらし戦後最大の水害を及ぼしました。70年目にあたる2017年を、カスリーン台風の教訓を次世代に継承するためのきっかけとし、以下の取組を行いました。

◇共通ロゴマークの使用



◇共通ロゴマークの使用例

渡良瀬川河川事務所では、職員証や事務所封筒、広報誌へのロゴマークの使用、ポスターやミニのぼり旗、パトロールカーへ掲示しました。



事務所封筒



ミニのぼり旗



河川パトロールカー

◇ポスターの掲示

カスリーン台風を紹介するポスターの掲示や、防災講演会のポスターの掲示、チラシの配布を関係機関(カスリーン台風実行委員会)にて行いました。



H29.2.21 カスリーン70年実行委員会の設立

カスリーン台風から70年となる節目に防災などに関する広報・啓発活動を関係機関と実行委員会を設立し実施

【委員】栃木県、足利市、佐野市、栃木市

群馬県、桐生市、太田市、館林市、板倉町、邑楽町、

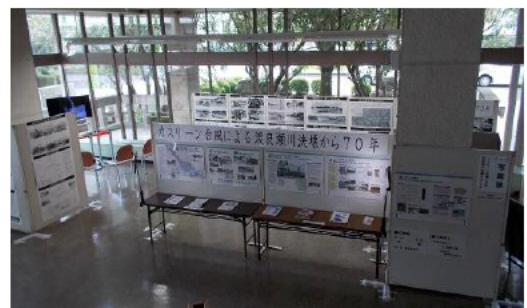
独立行政法人水資源機構草木ダム管理所 宇都宮地方気象台 前橋気象台

渡良瀬川河川事務所 カスリーン台風70年の取組

H29.3 ~ カスリーン70年パネル展の開催

事務所よりパネルの貸出しを実施

	期間	主催者
1	3月11日	桐生市
2	7月14日~21日	桐生市
3	7月14日	渡良瀬川河川事務所 (防災講演会:桐生市)
4	8月3日	佐野市
5	9月1日	足利市
6	9月10日	渡良瀬川河川事務所
7	9月22日	渡良瀬川河川事務所 (防災講演会:足利市)
8	10月25日~11月1日	宇都宮気象台
9	11月13日~12月13日	桐生市立図書館



桐生市役所での展示状況



足利市役所での展示状況

H29.6 小学生向け冊子の渡良瀬川沿川小学校(162校)へ配布 モデルとなった徳藏寺住職へ完成報告



○絵本「こうずいの夜」

○マンガ「洪水の夜」

○子ども向けカスリーン台風体験談集



とちぎテレビ6月23日放送

H29.7.7 川のふれあい館「せせら」にてカスリーン70年企画展を開催 ～H29.12.28

渡良瀬川河川事務所広報施設「せせら」にて当時の写真や映像を展示
また、岩井分水路完成から50年のアニバーサリーとして、施設の役割等を説明



パネル展示の状況



企画展の状況

渡良瀬川河川事務所 カスリーン台風70年の取組

H29.7.14 防災講演会(砂防)の開催 参加者約200名 (桐生市市民文化会館)

・防災講演(砂防)

「近年の災害からの教訓」
(一社)全国治水砂防協会理事長
岡本 正男 氏



防災講演会(砂防)の様子

H29.9.15 慰靈祭出席

・毎年9月15日に慰靈碑保存協会が行う慰靈祭に出席



NHK宇都宮放送



慰靈祭の状況

H29.9.21 防災講演会(河川)の開催 参加者318名 (足利市市民プラザ) わたらせTVで9月28日～29日放送

・カスリーン台風体験談
足利市 徳藏寺
源田晃澄 住職

・防災講演(河川)
「カスリーン台風による
洪水氾濫災害を学ぶ」
群馬大学大学院理工学府
清水義彦 教授



講演の様子



パネル展示の状況

H29.9.21 渡良瀬ケーブルテレビ カスリーン台風70年特集番組 撮影協力

・特別企画「あれから70年 カスリーン台風を忘れない」(1時間番組)を9月21日～27日で放送

